



ボラン・て

4
2025

インタビュー特集号だよ



大学生がチャレンジ
地域と子どもとのつながり



今年度から「ボラン・て」は少しだけリニューアル！新しい「ボラン・て」もよろしくお願いいたします。

【特集】杉並たんぽぽクラブ

代表 まつむら ゆうと
松邑 優澄さん (写真右)

3面・・・ボランティア情報 瓦版
4面・・・傾聴ボランティア養成講座 受講生募集
メンバー いい まさとし
石井 正敏さん (写真左)



「募金」が「地域」を
よくするしくみ

令和6年度
杉並区社会福祉協議会
地域福祉活動費
助成金事業

【特集企画】

地域づくりの最前線 ～そのチャレンジ！応援します～

杉並たんぽぽクラブ(以下、たんぽぽクラブ)は、大学生である代表の松邑さんが発起人となり、高校時代のボランティア部や大学の友人と一緒に2023年に設立した団体です。「大学生と地域をつなぎたい」という理念のもと、NPO法人プロップK(※1)と協働開催で「子どもの居場所」を運営しています。

活動内容

たんぽぽクラブは、2024年度に大きく分けて二つの事業を行いました。一つは、ゆうゆう久我山館(運営：NPO法人プロップK)との協働事業で行う「子どもの居場所」、もう一つは、春・夏・冬に実施した「体験型イベント」です。メンバーは体験型イベントを中心に関わる大学生が約10名と、地域のボランティア3名と一緒に活動しています。

私は高校時代にボランティア部で小学生と関わり、大学は教育学部に進学しました。そこで子どもに地域の中で様々な経験をしてほしい、幅広い年代と関わりながら居心地よく過ごせる場所をつくりたいと考えるようになりました。高校生の時からつながりのあったプロップKが、ゆうゆう館で子どもの居場所事業を構想していたことから、一緒に「子どもの居場所」の運営を行うことになりました。

「子どもの居場所」は、遊んでも勉強してもいい自由な居場所です。大学生と地域に住むボランティアと一緒に過ごすあたたかい居場所になっているのではないかと思います。

失敗をもとに大成功を収めた季節のイベント

助成金を使用した体験型イベントを春・夏・冬の長期休みに合わせて実施しました。春はハーバリウム作り、夏は楽器を教えて音楽で交流する企画で、冬はスノードーム作りです。

夏の企画は、私たち大学生の夏休みに合わせてしまったことで、小学生の夏休みの日程とずれがあり、子どもたちが集まらなかったという反省がありました。しかし、地域のボランティアと大学生とで「子どもの居場所」についての意見交換や、音楽を通して交流する貴重な時間になりました。

冬は夏の反省を活かし、小学生の冬休みに合わせてチラシを久我山小学校に配りました。イラストも子どもたちの興味につながったのか、定員20名のイベントに50名の応募がありました。その為急遽2回に分けて開催し、子どもたちからも「楽しい」「お家に飾る」と喜んでもらえたことがうれしかったです。子どもが興味を持つ企画内容や、参加のしやすさを考えることなど、準備をする難しさは感じましたが、子どもや地域と関わる楽しさを実感する一年になりました。



杉並ボランティアセンターでは、「地域福祉活動費助成金」を通して、地域で活動する団体を応援しています。

今回はその中の一つ、チャレンジ応援助成団体※2

杉並たんぽぽクラブの代表・松邑優澄(まつむらゆうと)さん、**メンバーの石井正敏さん**にお話を伺いました。

※2.チャレンジ応援助成とは…新規の活動を応援するための助成金。地域の方々からの善意で集まった歳末たすけあい運動募金が原資になっています。



運営の課題

久我山小学校では現在、区の放課後等居場所事業が始まり、私たちが運営する「子どもの居場所」の参加者は少なくなっていました。また、「子どもの居場所」はゆうゆう久我山館で続きますが、大学生のメンバーは学業のため2025年度はイベントでの関わりが中心となる見込みです。数年後にはメンバーが大学を卒業することを見すえ、下の学年に引き継ぐことや、運営を続ける方法を考えていく必要があると思っています。

『ボラン・て』でつながる ボランティアの輪

たんぽぽクラブでは、昨年の『ボラン・て』5月号に、ボランティア募集を掲載しました。その記事を見て応募をしてくださったのが、近隣に住む石井さんです。石井さんは仕事をリタイアした時に、ボランティア情報を探していたところ、『ボラン・て』でたんぽぽクラブの記事を見つけたそうです。ギターが趣味の石井さんは、楽器を教える企画に興味を持ってくださいました。

『ボラン・て』が参加のきっかけとなり、そこで私たち大学生や、地域のボランティアと出会い、活動の想いに共感していただき、現在も活動を継続されています。石井さんはボランティアを始めて、「自分が知らなかった地元の情報に気づき、活動者の方々と知り合うきっかけになり勉強になる」「自分のペースで活動ができることが良い」とおっしゃっていました。こうした地域の方々とながれる機会を持てたことが、たんぽぽクラブの活動意義の一つだと思います。

たんぽぽクラブの継続には、学生だけでなく地域の方々との連携が重要です。石井さんのように初めてボランティアをされる方も大歓迎ですし、得意なことを活かしていただける場面もあると思います。少しでも興味を持っていただけましたら、ご連絡をお願いいたします。

杉並たんぽぽクラブ

※1.子どもの居場所についてはNPO法人プロップKまで
<https://www.prop-k.or.jp/>

◀体験型イベントで作成されたスノードーム(左)とハーバリウム(右)

やってみよう ボランティア情報

詳しい内容等は各団体にお問い合わせください

他 高円寺びっくり大道芸のボランティア

高円寺びっくり大道芸と一緒に盛り上げませんか？
ボランティアスタッフ200人大募集！

※詳細はホームページをご覧ください。

【日時】4月26日(土)、4月27日(日)12:00～18:00

【会場】高円寺周辺

【対象】どなたでも(18歳未満は保護者同伴)

【内容】パフォーマーの付き人、観客の誘導等

【申込】申込フォームにて

【その他】オリジナルスタッフTシャツと高円寺の
商店街で使える食券(1,000円分)プレゼント
〈初めての方へ ボランティア説明会開催〉

【日時】4月19日(土)、4月20日(日)14:00～

【場所】座・高円寺地下3階 稽古場(高円寺北2-1-2)

【問合】高円寺びっくり大道芸2025実行委員会 事務局

☎: 03-3314-4147(氷川神社内/9:00～16:00)

🌐: <https://www.koenji-daidoge.com/2025/>



外国ルーツの子どもへの学習支援

チャイルド・ファンド・ジャパンは、外国にルーツのある小中学生を対象とした「学びのフレンドリースペース(補習教室)」を運営しています。子どもたちの希望に応じて、宿題や学校の授業で追いつけなかった箇所をサポートしてくださる、学習ボランティアを募集いたします。※詳細はホームページをご覧ください。

【日時】毎週水曜日 17:00～20:00(定期参加を希望)

【会場】ISM ASAGAYA 8階 暮らしの処方箋
(阿佐谷南1-16-8)

【対象】条件はホームページをご確認ください。

【申込】応募用紙記入の上、メールにて

【その他】交通費実費支給(上限1,500円/日)
ボランティア保険等加入



【問合】NPO法人 チャイルド・ファンド・ジャパン

(担当: 総務経理部 兵頭、杉山)

☎: 03-3399-8123 ☒: admin@childfund.or.jp

🌐: <https://www.childfund.or.jp/blog/support/volunteer/study-volunteer>

♥ 視覚障害者のイベントサポート

全日本視覚障害者協議会が開催するイベントにて、参加者(視覚障害者)の駅からの移動や会場内のサポートをしてくださるボランティアを募集しています。

※詳細は当センターホームページをご覧ください。

【日時】6月6日(金)～6月8日(日) 時間は応相談

【会場】全国障害者総合福祉センター 戸山サンライズ
(新宿区戸山1-22-1) その他会場近郊駅等

【対象】どなたでも

【内容】会場近郊駅や参加者宿泊先からの
移動介助、会場内サポート(食事等)

【申込】必要事項を記入の上、FAXまたはメールにて

【問合】全日本視覚障害者協議会 第37回東京大会
(担当: 小浦正行) ☎: 080-6809-7689

☒: jimu@zensikyo.net FAX: 03-6912-2540



受けてみよう

講座・講演



あなたの力が家族を変える SST※

日々の暮らしの中で家族とのコミュニケーションは大事です。高森先生は精神疾患のある方への接し方に特化した研修会を年間におよそ300日行われています。精神疾患を持つ人への関わり方を知りたい方、一緒に学びましょう！ ※ソーシャルスキルトレーニングの略

【講師】高森 信子先生(SSTリーダー)

【日時】4月30日(水) 14:30～16:30(14:10開場)

【会場】高円寺障害者交流館 1階(高円寺南2-24-18)

【費用】会員: 無料 一般: 300円

【申込】不要。直接会場へお越しください。

【問合】杉並家族会

☎: 090-4535-9663 080-1004-1197

(金曜日は080-7715-8828)

行ってみよう

イベント情報



音のわ コンサートVol. 31

地域で活動している吹奏楽や合唱団によるコンサートです。チケット収入・募金は杉並区内外の社会福祉事業、ユニセフ協会等に寄附いたします。

【日時】5月3日(土) 13:00開演(12:30開場)

【会場】セシオン杉並ホール(梅里1-22-32)

【内容】第一部: 「鹿踊りのはじまり」のための合同
合唱団/吹奏楽 音のわアンサンブル
第二部: 木管アンサンブル/合唱の部

【費用】入場料: 500円 未就学児無料

【申込】不要。当日チケットをご購入ください。

【問合】音のわコンサート(担当: 吉田)

☎: 080-6676-4682 ショートメールにて

主催: 杉並区民生児童委員ふれあいコーラス

後援: 杉並区社会福祉協議会

【イラスト協力】

女子美術大学短期大学部
松尾なつきさん

今年度は女子美術
大学の学生に挿絵を描
いていただきます。
一年間楽しみにしてい
てください！



分野マーク

福祉♥ 子ども👶 災害救援🚒 スポーツ🏆 音楽🎵
芸術・文化🎨 まちづくり🏠 国際交流🌐 生涯学習📖
医療・保健🏥 環境・自然🌱 生活・料理🍴 その他(他)

♥ 傾聴ボランティア養成講座 受講生募集

すぎなみ地域大学
&
杉並ボランティア
センター共同開催

傾聴ボランティアとして活動するために必要な知識や技能を学ぶ講座です。ロールプレイやグループワークを通して傾聴を学び、学習後には活動者の体験を聞く事により、活動の様子を学びます。講座修了後は、区内の傾聴ボランティアグループ等へ加入したり、新規にグループをつくるなどして、杉並ボランティアセンターのコーディネートのもと、福祉施設や個人宅等で傾聴ボランティアとして活動します。※傾聴ボランティアについては当センターホームページをご覧ください。

○日時・講座内容＜全6回＞ 毎回木曜日 13:30～16:30

第1回 5月22日 オリエンテーション、傾聴理論と体験学習

第2回 5月29日 傾聴理論と体験学習（ロールプレイ）

第3回 6月5日 傾聴理論と体験学習（ロールプレイ）

第4回 6月12日 傾聴理論と体験学習（グループワーク）

第5回 6月19日 傾聴理論と学習のまとめ

第6回 6月26日 傾聴ボランティア活動者講話、今後のボランティア活動について

【会場】 ウェルファーム杉並(天沼3-19-16)

【講師】 NPO法人パートナーシップ・アンド・リスニングアソシエーション

【対象者】 区内在住・在勤・在学の方

【定員】 20名 【受講料】 3,000円

【申込】 すぎなみ地域大学のホームページまたは、すぎなみ地域大学パンフレット裏面の申込書を、右記申込み先へ郵送、持参、FAXのいずれかでお申込みください。※締切 4月28日（月）

受講の可否は5月8日(木)ごろ郵送でお知らせします。

お問合せ・申込み先

杉並区区民生活部地域課 すぎなみ地域大学担当
〒166-0015 成田東4-36-13 杉並区役所分庁舎2階
☎: 03-3312-2381 FAX: 03-3312-2387
✉: tiikidaigaku-t@city.suginami.lg.jp
🌐: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/bunka/gakushu/daigaku/>



令和7年度杉並ボランティアセンター職員紹介

地域支援課長

- ①竹嶋
- ②皆さまと一緒に地域福祉を推進します！
- ③お菓子を食すること(太って困ります…)

新課長



杉並ボランティアセンター所長

- ①小林
- ②センター業務全般、運営委員会等
- ③犬の散歩



①山本

- ②地域福祉活動費助成金、傾聴ボランティア、特技さん
- ③ちよい飲み



①小山

- ②災害ボランティア、福祉教育、夏のボランティア
- ③芸人のYouTubeチャンネルを見ること



①山田

- ②チャレンジ！ボランティア、情報紙、ホームページ
- ③たまにできる推し活



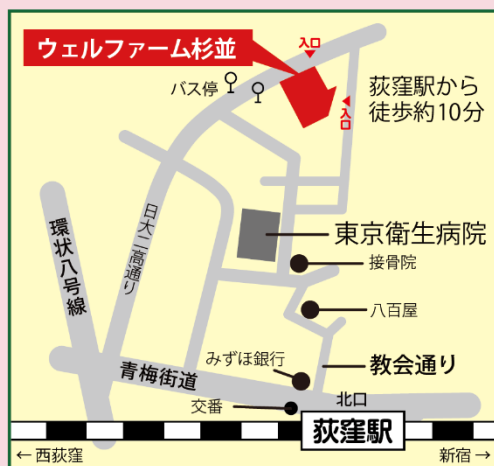
新体制も引き続き
よろしくお願いいたします！

お世話になりました ～異動の職員からのご挨拶～

生活支援課長へ異動

4月1日で地域支援課長から生活支援課長へ異動となりました。長らく地域支援の業務に従事していましたが、杉並社協に入社36年目にして、お初に近い領域の統括となります。

ボランティアセンターで育ち、育てられてきた自負がある分、残念ではありますが、同じ社協の中から、皆様のご活躍を願っております。長らくありがとうございました。生活支援課長(旧地域支援課長) 中島 篤



杉並のボランティア情報紙「ボラン・て」

この情報紙は、ボランティアの方々に、宛名シール貼り、封入作業を行っていただき、発行しています。いつもご協力ありがとうございます。

発行：社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
杉並ボランティアセンター

〒167-0032 杉並区天沼3-19-16 ウェルファーム杉並4階

TEL: 03-5347-3939 FAX: 03-5347-2063

メール: info@borasen.jp ホームページ: <https://borasen.jp>

うえるくん

杉並社協のイメージキャラクター



開所時間：火～土曜日

8:30～17:00

* 祝日・年末年始はお休みです。



情報紙「ボラン・て」は、次の区内各所にも置いてありますのでご利用ください。区役所・区民集会所・区民事務所・地域区民センター・一部のゆうゆう館・図書館・駅スタンド(区内JR、地下鉄丸の内線など)・他